

第1回 SNU 教育研究会（全校 PBL・探究型授業公開および研究会）
開催について（最終案内）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より本校の様々な教育活動にご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さてこの度令和4年度 SSH 交流会企画として下記のとおり教育研究会を開催いたします。
つきましてはご多忙とは存じますが多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 日時：令和4年11月11日（金）9：20～15：40

2. 場所：札幌日本大学中学校・高等学校
北広島市虹ヶ丘5丁目7番地1

3. 参加対象：教員，教育関係者

4. 申込方法：事前申込（Google form）

<https://forms.gle/qc5wnwqe9uqj827o6>

上記 URL または左記 QR コードから事前申込をお願いいたします。



5. 時程（予定）

9:20～	開会式	高校校舎大会議室
9:50～ 12:40	公開授業 (2h目 ～4h目)	高校校舎（授業，SSH，SGL，MLP），一貫校舎（授業） 内容：教科授業，総合的な探究の時間（PBL），探究プログラム （SSH，SGL，MLP）授業の公開 参加者は校舎内の授業を自由に授業参観。 高校校舎大会議室を意見交換ルームとして参加者に開放。
12:40～	昼休み	高校校舎食堂（学食をご利用いただけます。※有料）
13:40～ 15:40	教育研究会 (公開)	一貫校舎体育館 基調講演・パネルディスカッション・研究協議・まとめ

※ 参加後は簡単なアンケートにご協力ください。

6. 講師・パネリスト

(1) 基調講演 太田 稔 氏 北海道登別明日中等教育学校 教諭

(2) パネルディスカッション

金本 吉泰 氏 酪農学園大学 農食環境学群 准教授

橋村 正悟郎 氏 進路情報研究センター(株)ライセンスアカデミー講師

元北海道大学高等教育推進機構アドミッションオフィサー

太田 稔 氏 北海道登別明日中等教育学校 教諭

本校職員

以上

<お問い合わせ>

札幌日本大学高等学校

未来教育創造部/SSH 企画推進部

本岡 泰斗，村山 一将

Mail:taito.motooka@sapporonichidai.ed.jp

《基調講演》13：40～

演題：どうする？生徒が「探究」で外に出るとき ― 「社会に開かれた学び」の実際 ―

講師：太田 稔 氏

北海道登別明日中等教育学校 教諭

《講師からのメッセージ》

私立、定時制、単位制、県トップ校、中高一貫校を経験してきましたが、どの学校でも社会の担い手の育成を考えていました。大きな契機は2013年から2014年にかけて生徒と取り組んだA0入試（現総合型選抜）や推薦入試への準備でした。学校外の大人

と関わった生徒たちの内面が大きく、しかも根本的に変容していきました。自身の就職から進路を考えていた生徒たちが、社会の課題から進路を考えるようになったのです。これが「社会の形成者」なのだ。採用試験で丸暗記した知識が実体験を通して定着した瞬間でした。受験勉強も進学先での学びも、よりよい社会を形成するためという「志」があるからこそ打ち込めるのです。高校での課題研究こそ、その「志」を育むことができるものだ と確信し、以降は課題探究（後の総合的な探究の時間）の充実に夢中になりました。以来、2022年度現在まで2校で探究を担当させていただき、多くの生徒が探究をきっかけに爆発的な成長を見せてくれました。生徒が「化ける」瞬間・自分を超える瞬間に立ち会うことは、教師冥利に尽きる至福の経験ですが、探究はそれを何度ももたらしてくれました。今では自分自身のために、学校での探究を進めています。教師としての快感を得るためだけではありません。探究で育った生徒たちが我々の未来を豊かにしてくれる。そう確信しているからです。だからこそ、これまでの実践は隠すことなく全てオープンにすべきだと考えています。よりよい未来の「社会の形成者」が育つ場とはどのようなものか、我々には何ができるのか。微力ではありますが、参加者のみなさんの知見を結集し教育の「明日を創る」お手伝いができれば幸いです。

